

楽しく笑って 幸せな高齢者になろう!

～ 認知症になっても安心して暮らせる大槌町を目指して ～ 大槌町の取り組み

大槌町地域包括支援センターでは、認知症になっても住み慣れた町・地域で、安心して暮らし続けられるよう、認知症の正しい理解の促進、認知症の人の安全を守る事業を進めています。また、認知症に関する相談も受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

認知症サポーター養成講座

認知症の症状や、対応する際の気配りなどの学習を通して、誰もが暮らしやすい町づくりを進めています。開催の希望があれば、お気軽にお問い合わせください。



吉里吉里学園での様子

寸劇で接し方のポイントを紹介

認知症ケアパス

認知症は、進行とともに状態が変化する病気です。その変化にあわせて、適切なサポートを受けることで、より安全に、ご本人と家族の負担を軽減することができます。

このケアパスは、どのような状態のときに、どのような支援が必要になるのか、大まかな目安を示したものです。昨年、65歳以上の方がいる全世帯に送付しました。役場や病院にも配置しています。



認知症カフェ ～ひよっこりカフェ～

(㈱ワーquinへの委託事業)

認知症に関する日頃の悩み、疑問、介護に関する相談などを、認知症の人、家族、支援者が一緒に、気軽に話せる場です。毎月1回開催しています。

【会場】つくし薬局本店 まちかどふれあい室
【時間】13:00～15:00
【問合せ】つくし薬局本店
Tel 0193-42-8500

次回のひよっこりカフェは...
9月21日(木)。講師は
大槌学園の松橋文明学園長です。



行方不明高齢者等早期発見事業

認知症の症状である「徘徊」で行方不明になる方が増えています。

この事業は、徘徊の心配がある認知症の人の情報を事前に登録し、もしも行方不明になった場合には、警察署や消防署、協力機関として登録した民間事業者などが協力して、早期発見・安全確保に取り組むものです。

〈認知症の人のご家族へ〉

徘徊が心配な場合は、事前登録をおすすめします。名前や特徴、写真などを登録しておくことで、万が一のとき、いち早く対応できます。



【お問い合わせ先】大槌町地域包括支援センター TEL 0193-42-8716

小中一貫教育だより



城山の風

大槌のすべての子に豊かな「育ち」と確かな「学び」を

おおつち型教育プロジェクトではテーマ分科会・全体懇談会を行いました

テーマ分科会

13回計170人、それぞれの立場で集まる テーマ分科会を開催(7月中)

おおつち型教育プロジェクトでは、計13回の分科会を行いました。

幼保スタッフ/吉里吉里学園教員/大槌学園教員/大槌高校教員/大槌学園生徒/吉里吉里学園生徒/大槌高校生徒/保護者/放課後教育団体/地域/商店企業/沢山迫又地区/行政

これからの教育の方針を考えていくにあたり、子どもたち自身と子どもたちを支える側で話し合いを行いました。支える方々には、「1. これからの子どもたちに必要な力、2. 子どもたちに必要な経験や機会」についてを

テーマに、子どもたちには、「1. どんな大人になりたいか、2. 自分たちが学んでみたいこと」をテーマに活発な議論が行われました。

参加者の感想(吉里吉里学園生徒)

大槌町の抱える大きな問題は、これからの取組み次第で少なくとも何かしらアクションを起こせば大槌の良さを増やしたり課題解決につながっていくと思う。人口減少を避けることは難しいと思うので、一人ひとりの心の支えに大槌町がなっていけばよいと思う。



商店企業分科会の様子



大槌学園教員分科会の様子



大槌高校生徒分科会の様子

全体懇談会

分科会の内容を発展させ、具体的な実践を みんなで考える「全体懇談会」を開催!

8月7日(月)午後6時から中央公民館大会議室で行われた全体懇談会では、分科会で上がった話から、「子どもたちがつきたい力、子どもたちにつけてほしい力」を3つにまとめ、具体的に子どもたちにできることを考えました。

〈子どもたちがつきたい、子どもたちにつけてほしい3つの力〉

- ・町の伝統文化、豊かな自然への深い体験を通してふるさと大槌に愛着・誇りを持ち、未来につなげるふるさとづくりに貢献する力
- ・自ら多様性を受け入れ、世代や地域、言語が異なる

参加者の感想

各立場や年代の率直な考えや思いを聞くことができた。アプローチの仕方は違っていても大槌の子どもたちや教育に対する思いには共通するものがある。ぜひ一歩でも行動に移す、実現するという方向で進めていきたいと思う。



価値観・文化との交流を通して、立場の違いを越えて積極的に協働する力
・自らのありたい姿や志を深め、物事を探求する意欲を自らの中に持ち、主体的に意見表明や行動ができる力

次回は10月15日(日)大槌学園を会場に「大槌教育未来会議」を予定しています。「20年後の大槌を考えた上で、いま子どもたちに何をするか」を一緒に考えましょう